

夢持つことで成長できた

五輪メダリスト
山本さんが講演

松山

元水泳選手で2004年アテネ五輪の銀メダリスト山本貴司さん(37)の写真が19日、松山市堀之内の県美術館講堂で講演し、企業



経営者や学生ら約100人に水泳人生で学んだことを伝えた。

山本さんはアテネ五輪の200メートルバタフライで銀メダル、400メートルメドレーリレーで銅メダルを獲得し、現在は近畿大水上競技部監督。県空調衛生設備業協会が若手社員の育成に生かそうと招いた。

山本さんは、小学校の卒業式で「オリンピック選手になるんや」

と話してから水泳への姿勢が変わったと説明。「負けて悔しい、勝って喜ぶようになった、夢を持つことで成長できた」と語った。

アテネ五輪では、競泳の柴田亜衣選手が金メダルを取ると目標を語り、実際に獲得した経緯を紹介。私は『メダルを取る』としか言えず、そこに金と銀の差があった」と振り返り、限界の先まで練習する苦しさを支える夢の大切さを語った。

(高田未来)